

最 ~最上級生として、最高の卒業式を~

津島市立神守中学校
第3学年 学年通信 No.7
令和2年1月28日発行

卒業まで23日

年も明け、いよいよ中学校での生活も卒業式まで、のこり23日となりました。「一年の計は元旦にあり」と新年を迎え、それぞれに今年の目標を立てたことと思います。その目標の実現に向けての努力を学年の職員全員でしっかりと見守り、応援していきたいと思っています。また、この時期は自分のことだけで精一杯になりがちですが、家族、友達、クラス、学校生活などへの気遣いを忘れず、みんなで最高の卒業式を迎えられるように頑張っておきたいです。

入試直前の生活方法を考える

○ 入試当日をベストコンディションにもっていくために

【試験時間に合わせた生活を】

睡眠時間をしっかりと確保し、早寝早起きを心がけてください。人間の頭脳は起床後2~3時間たった頃に十分な働きができるそうです。試験日前日だけ早く寝ようとしても、なかなか寝つけません。早めに習慣づけていってください。

【健康対策】

この季節、どうしても体調を崩しやすくなります。学校でもインフルエンザにかかったという連絡を聞くようになってきました。うがい、手洗いははじめ、食事による栄養補給なども十分に考えて、ベストの状態の入試に臨めるよう心がけていってください。

○ 入試前日をどう過ごすか

【持ち物の確認】

受験票か出願時に配られたプリントに必ず当日の持ち物を書いてあります。学校によりますが、上履きや弁当が必要なところもあります。夜、急に準備しようとしても揃わないことがあるかもしれません。何日か前から確認を済ませて、準備をしてください。

【学習は要点に目を通す程度に】

今まで学習してきた内容の重要事項に目を通す程度が良いと思います。難しい問題に挑戦するのは、自信をなくすこともあるので避けた方が良いと思います。

【寝るときに】

あれこれ心配しても仕方ありません。「できる限りの努力をしたのだから大丈夫」という気持ちで良いと思います。もし、上手くいかなかったら、また保護者や先生と相談すれば良いのです。プラス思考でぐっすり寝て当日に備えてください。

【試験会場へ行くまで】

当日は、試験時間に間に合うように、時間に余裕をもって会場に行きましょう。

○ 試験会場でどう過ごすか

今までに感じたことがないほどの緊張感にみまわれると思います。しかし、その緊張を抑える方法はありません。無理に自分を落ち着かそうとしなくて良いです。自分だけではなく、みんな緊張しているのです。問題に取り組む前に大きく深呼吸して、心の中で「よし、やるぞ!」と気合いを入れて取り組んでみましょう。みなさんの健闘を祈ります。

明日から公立高校の受検校を確認する進路相談が始まります。懇談は今回が最後になります。私立・専修一般入試の結果もまだ出ていないので、いろいろなケースを想定した進路選択を考えてください。

【持ち物】進路相談確認票、筆記用具、印鑑、検定料（1校につき2,200円）

【懇談場所】南館3階コンピュータ室

【駐輪・駐車】駐輪：至誠橋（西門）

→渡りから南館3階へ

駐車：南門

→昇降口 or 渡りから南館3階へ



2月の予定

3日(月)	進路相談	※45分授業	4時間	下校	13:30
4日(火)~6日(金)	私立一般入試	※給食なし	3時間	下校	12:10
13日(木)・14日(金)	学習相談			最終下校	16:45
17日(月)	卒業テスト			下校	16:05
18日(火)	公立推薦出願			下校	16:15
19日(水)	公立一般出願			下校	12:30
21日(金)	通信制出願			下校	16:15
25日(火)	三年生を送る会			下校	15:45
26日(水)	定時制出願			下校	16:15